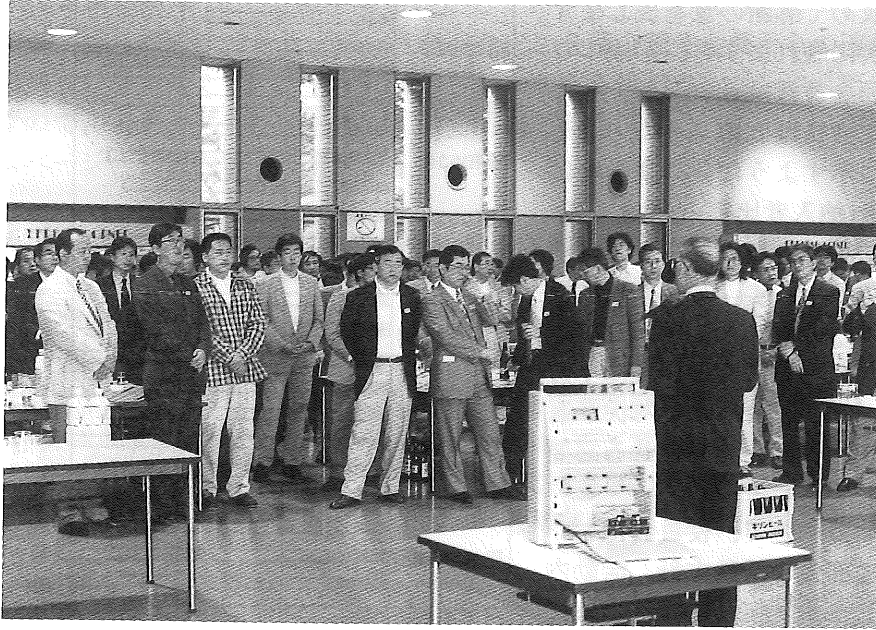


東京理科大学 野田建築会

1999年3月20日
創刊号 Vol.①
編集：会報部会



設立祝賀会 平成十年五月十六日
祝辞を述べられる上原先生

会長挨拶

会長：立見 栄司（昭和45年卒業）

東京理科大学野田建築会の各位におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

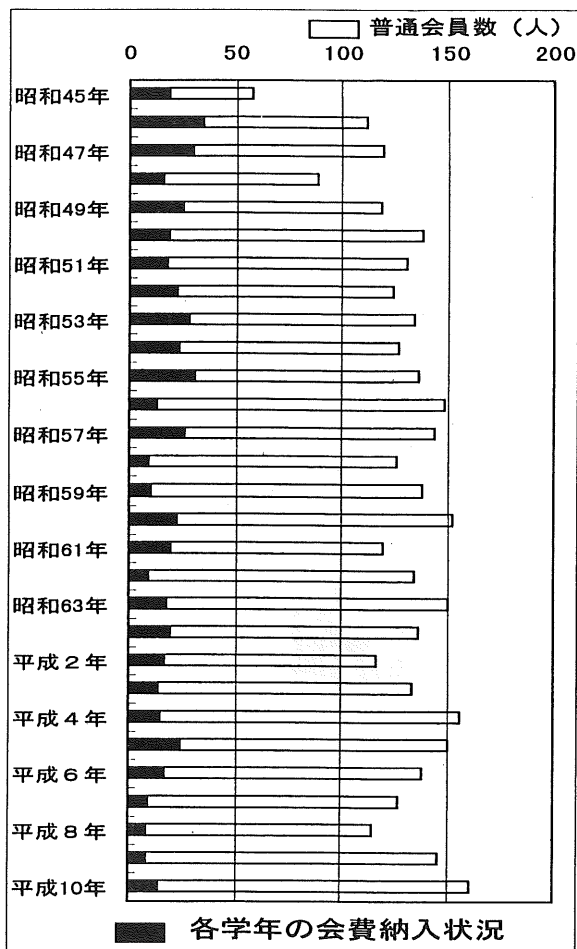
私は、昨年の5月に開催されました設立総会で初代会長に選出されました立見 栄司です。昭和45年に工学部5期生として野田校舎を卒業した、いわゆる理工学部0期生となる訳です。そのような事もあり、本同窓会の会長という大任を仰せ付かり、この2年間の任期を少しでも本会のお役に立てるよう頑張る所存でおりますので、ご支援、ご協力の程、宜しく願い申し上げます。

設立総会は、昨年5月16日、ご多忙中にもかかわらず、150余名の参加者のもとに滞りなく行われ、野田校舎で建築を学んだ同窓生の親睦と研鑽の場である「東京理科大学野田建築会」が順風満帆の船出をし、理工学部建築学科と共に発展させて行く決意を誓い合いました。引き続き行われた祝賀会では、来賓としてご出席賜りました先生方を囲み、先輩、後輩を抜きにして旧交を温め、当時の思い出に花を咲かせました。特に、卒業以来久しぶりに野田校舎に足を運んだ同窓生は、キャンパスの変化に驚き、隔世の感を抱かれたことと思います。また、ある会員からは、相互研鑽のための「交流の場」を設けてはどうかという、同窓会活動に対する積極的な提案などもありました。

このようにして本会は発足しましたが、ここに至る迄に、当時、教室主任でありました渡邊先生には多大なるご支援を、既に退任されました上原先生には寄付金という形でご支援を賜りました。また、同窓会設立準備委員会の委員方々には、約1年間に及ぶ献身的なご苦勞を頂きました。改めて感謝の意を表します。

さて、本会の現状に触れますと、平成10年迄に卒業した普通会員数は3,782名、そのうち会費を納入した会員は539名となりました。右の棒グラフに示すように、卒業学年により会費納入会員数(納入者比率)は大きく異なりますが、この結果は会員の現住所の判明如何によるものと思われまます。名簿作成に当たりましては各学年の幹事に大変努力して頂きましたが、限られた時間内での作業は十分なものとは言えず、700通余りの案内状が返送された経緯もあり、名簿を充実させる必要性を感じています。

最後に本会の活動について、役員会において設けました4つの部会の活動方針、活動内容を以下にご紹介します。何れを実行するにも会員皆様の積極的な参加意識がなければなりません。重ねて、皆様からのご支援、ご協力をお願い致します。



名簿部会

部会長：安達 誠一（昭和48年卒業）

昨年、同窓会発足時に準備委員会並びに各学年幹事のみなさまの協力をもとに、第一版の「野田建築会卒業生名簿」を発刊し、約2,000部ほど配布致しました。

本名簿は、東京理科大学野田校舎建築学科の同窓会である野田建築会の会員同士の情報交換および交流などに役立てられればと作成されたものです。本名簿が有効に活用されることを心から願っております。

昨年前半に発行された名簿ですが、幹事の不在年度もあり、情報不足あるいは誤植等、内容にやや不満足な点が多く、早急に改訂第2版の出版を望む声があがっておりました。そこで内容をより一層充実した第2版を来春には発行できるように活動していきます。

尚、記載されている名簿データに誤りまたは変更のある方、友人、同期生で消息が分かる方等は野田建築会名簿に添付しました変更届用紙にてお知らせ下さい。より活発な活動ができますよう、皆様のご協力の程よろしくお願い致します。

情報部会

部会長：熊井 和雄（昭和 54 年卒業）

新しい情報通信手段としてインターネットが広く普及してきていることから、野田建築会ではインターネットによる会員の情報交換に向け、ホームページを開設することになりました。このための情報部会が役員会の下に組織され、本年 1 月より、なるべく早い時期での開設に向けて、メンバー 6 名で活動を開始いたしております。記載内容については現在下記のように、幹事会からの連絡、セミナー・見学会などの各種企画や会員からの連絡、また、会員同士の情報交換の場を考えています。準備が整いましたら検索エンジンに「野田建築会」で登録致しますので、アクセスしていただき、積極的にご活用下さい。

ホームページの記載内容（予定）：

1. トピックス&イベント情報 → 野田建築会から会員の皆様への活動報告です。
（会報誌との連携）
企画したイベントの情報を提供します。
（情報部会との連携）
東京理科大学野田校舎の近況を報告します。
2. メールボックス → 幹事会へのご意見、会員の掲示板に利用します。
3. 住所変更の受付 → 住所変更等を受付、迅速に処理します。
（名簿部会との連携）

事業部会

部会長：五十嵐 洋也（昭和 53 年卒業）

野田建築会における催し物の目的を、『学生の支援』と『OB 同士の懇親・研鑽』という二つの方向性で考えています。

A. 学生の支援について

活動 1. 野田建築会賞

建築学科のOBとして、学生の励みになる賞を贈りたいと教室会議に要望した結果、『特別賞として卒業設計、学業優秀などに拘らず、特に顕著な学生(学業・卒計・卒論・学外活動・その他)に贈る』ことで了承されました。本年度は、教室会議の推薦により、尾林 久美子君に野田建築会賞を贈ることが決定されました。

活動 2. 卒業設計展

卒業生達は有志で卒業設計展を行っていますが、場所の確保、費用の捻出が大変のようです。ある程度のところまで支援できればと考えています。

活動 3. 就職ガイダンス

OBとしては現在の社会状況もあり、後輩を応援できればと考えます。即、就職先の紹介をして欲しいと思う学生も多いと思いますが、卒業生の方々は人生における大切な選択のときであったという経験や、実際の業務内容、各業界の仕組みといった実務に即した情報を提供する場として取り組んで行きたいと思えます。

B. O B 同士の懇親・研鑽について

活動 4. 見学会

工事中の建物、竣工した建築、話題性のある建築、古いが見学する価値のある建築等々の見学会です。毎年秋頃に実施する予定です。

活動 5. 講演会・セミナー

これは部会が軌道に乗ってから行う予定です。

事業部会の活動は、事業部会だけではできません。また、野田建築会以外の方々の協力も必要になってきます。特に、野田建築会幹事の協力をよろしくお願いいたします。

会報部会

部会長：周藤 正信（昭和 54 年卒業）

同窓の皆様におかれましては、厳しい現実のなかでも奮闘努力されていることと拝察いたします。このような時代に野田建築会が発足したことは、野田建築会がひとつにまとまるチャンスと感じております。

会報部会は紙面を利用して、年 2 回（春・秋）会員の皆様に情報を提供させていただきます。これから、お役に立てる情報は何なのかを部員一同模索していきませんが、是非とも、会員の皆様のお知恵を拝借させて頂き、より内容の充実した紙面構成にしていこうと思います。このチャンスを皆様と共に有効に活用できるよう今後とも宜しくお願い致します。

各地域で活躍されている皆様で、次回の会誌(10 月頃会費納入者のみ発送予定)に載せたい情報がありましたら、8 月迄に下記ファックス番号に資料を送って頂ければ幸いです。

株式会社 プロスタッフ 周藤宛 FAX 047-490-7777

関西 理科大 O B 会のご紹介

3 年程前、工学部 1 期 若林紘一氏、3 期 広谷成一氏をはじめとする先輩方の呼びかけにより、工学部、理工学部を含めた、関西の建築学科の集まりをご紹介します。

理科大卒業生の親睦と、仕事の範囲を超えた知識や情報の交換の機会になればと考えて活動しているそうです。ご希望の方は下記事務局まで FAX して下さい。

事務局 荻野設計工房 荻野 隆司（理工学部 堀川研 昭和 57 年卒業）

大阪市北区天満 1-7-10-301

TEL 06-6881-1249 FAX 06-6354-0410 (デザイン・フィガロ内)

☆なお「野田建築会」へのご意見等ございましたら、下記宛に郵送又は FAX にてお願い致します。



発行	東京理科大学野田建築会	FAX	0471-25-7533
住所	〒278-8510 千葉県野田市山崎 2 6 4 1		
郵便振替	口座番号 00130-9-27644 東京理科大学野田建築会		